

校長室から

(R元年度)

# ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 13

令和元年6月3日(月)発行

## ある新聞への投書より

現時点では、茨木市の小学校では携帯やスマホの持ち込みはできません。

スマホ持ち込み  
学校でも必要か

主婦 八田みゆき 45 (静岡市)

大阪府教育庁は、災害時や緊急時の連絡手段として、公立小中学校で児童、生徒のスマートフォンや携帯電話の持ち込みを4月から認めるガイドライン(指針)を発表した。

我が家の小学生の娘には、習い事の送り迎えなどで必要なため、学校から帰宅後に、子ども用の携帯電話を持たせている。

しかし、高価なスマホを学校にまで持って行く必要性は感じていない。子どもの安全を確保するためだというのが、別の方法で子どもを守ることはできないのか。

判断力が未熟な子どもたち、スマホから受けるマイナスの影響にもっと目を向けるべきだと思う。

携帯電話やスマートフォン、インターネットのよりよい使い方についての取り組みが、全国で広がっています。

「携帯電話やスマートフォンを一日中離さない子どもたちが増えている」

「薄い人間関係にすぎている」

「メールや掲示板に人の気持ちを考えない書き込みをされて事件になる」

「バイトテロと呼ばれる不適切な動画が投稿され、社会的問題となる」

など、新聞やテレビで多く見られる現状があります。

かつて、主なコミュニケーションの方法は、「会うことにより話す」「電話で話す」「手紙を書く」という、人に会ったり、文章に書いたりという方法でした。そこでは上手な話し方、書き方という言語活動を高めることに力を入れていました。

しかし、急速なネットやSNSの普及により、相手の顔が見えないままのコミュニケーションが一般的になってきているのが現状です。顔が見えていると、その人と心を通わせることができます。相手が見えないため、悪口も書き放題です。相手と自分の心につながりがない場合、いじめの方法にもなります。ふざけ半分で送った写真は一瞬にして世界中に広がります。送ってしまった後のことをしっかり考えずに行ってしまうています。個人情報保護ができにくくなってきているのです。

さらに、相手の都合を考えずに、メールを送ってしまい、返信されなければ

自分と相手のつながりをなくしてしまうような行動をとってしまうのです。ここでは、携帯電話やスマートフォンを片時も手放せなくなってしまう子どもの姿が見られます。子どもだけでなく、大人でも同じではないでしょうか。徹夜でメールをしなければならないという精神状態になってしまっているのです。

子どもに携帯電話やスマートフォンを持たせるなら、その全ての責任は保護者にあるという自覚が必要です。買い与えるだけで終わるのでなく、保護者が責任を持ってから持たせるようにしてください。

- ① 夜の8時には居間の充電器に携帯電話やスマートフォンを置く。
- ② パソコンにフィルターをかけたり、居間に置くようにする。
- ③ 相手の顔が見えるコミュニケーションで絆を深めていく。
- ④ 自己肯定感を高めて、自分が好き、友だちも好きという心を培っていく。

等、各ご家庭でもお子さまと使用ルールをお考えください。

大阪府教育庁は、携帯電話やスマートフォンを学校内に持ち込むことを認めるガイドライン(指針)を3月に発表しました。それを受けて文部科学省でも「持ち込み禁止」の方針見直しを検討しています。本市では、これから検討に入る予定です。従って、現時点では今まで通り持ち込み禁止となります。

裏面にも新聞記事があります。(読売新聞5/25(土)夕刊より)

- |   |                |   |               |
|---|----------------|---|---------------|
| ひ | とつにみんなでまともろう!  | あ | いさつができる子      |
| が | くりょくと体力をのばそう!  | い | っしょうけんめい勉強する子 |
| し | っかりせいかつしよう!    | う | んどうが好きな子      |
| な | かよく友だちとすごそう!   | え | がおでやさしい子      |
| ら | んらん夢に向かう東奈良っ子! | お | そうじをがんばる子     |

## みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

### ルール16 授業の準備はすばやくしよう

授業が終わったら、つぎの授業の準備をすばやくすませておこう。できれば10秒以内で、しまうべきものをしまい、必要なものを出そう。

●おしゃべりしたり、動きまわったりしていると、どんどん時間が過ぎてしまう。やるべきことをさっさとすませてしまえば、1日が有効にすごせるし、遊ぶ時間も増える。

## ジュニア記者座談会

今や私たちの生活に欠かせないスマートフォンや携帯電話。大阪府教育庁は3月、災害など緊急時の連絡手段として、今年度から小中学校にこれらの機器を持ち込むことを認めるガイドライン(指針)を発表しました。文部科学省も、「持ち込み禁止」の方針見直しを検討しています。私たちは座談会を開き、当事者としての問題を話し合いました。(高3・益子百花、木下純一、高1・大久保礼、中2・丹羽美貴、水谷卓郎記者、撮影＝武藤要)



授業などで便利

——皆さんの学校ではスマホや携帯の持ち込みについてどうなっていますか？  
益子 私立の中高一貫校ですが、携帯電話の持ち込みは以前から許可制で認められています。数年前に校則が改定され、高校生は自己管理となりました。

大久保 私の高校も持ち込みは許可制です。フィリングソフトを入れることなどが義務づけられていて、登校後は、下校時まで先生に預けます。登下校中の使用も禁止で、緊急時だけ使えます。

丹羽 私の学校も緊急時だけ使えますが、普段は電源を切つてかばんにしまっています。

木下 僕の学校はスマホについて特にルールはありません。自分たちで時間や

# スマホを学校に持ち込む？



真剣な表情でスマホや携帯の学校への持ち込みについて話し合うジュニア記者

場合を考えて使っています。

水谷 僕は公立中で、体育祭や卒業式などの行事も含めて持ち込みは禁止されています。

——持ち込みが認められている人は、実際にはどのようなに使っていますか？

益子 私の学校では、担任の先生が出したアンケートにスマホで回答したり、先生が動画投稿サイトにアップした英語の発音の動画を見るように言われたりと、学習や授業で活用することがあります。掲示板に貼り出される試験範囲やお

知らせも、スマホで撮影して無料通話アプリ「LINE E」などで共有できるので便利です。

木下 校内で、部活の場所などを生徒同士でやり取りしたりしています。

——学校にスマホや携帯を持ち込むことで、ネット依存やいじめなどを助長するのではないかと懸念する声もあります。

益子 私の学校ではいいめは聞いたことがありませんが、授業中に「そりSNSやゲームをしている人はいます。ただ、ネット依存やいじめは以前からあるので、持ち込みと結びつけるのは短絡的だと思います。

大久保 スマホ持ち込み

それぞれが持っているスマホ。英語の発音チェックや授業の調べものを使うというジュニア記者も



が自由で、校内でも使用できる公立校に通っている友達に、LINEで言葉の使い方が原因でけんかになったことがあると聞きました。

教育活動には不要

水谷 友達と遊び半分で動画投稿サイトに動画を投稿したところ、名前や学校住所を特定されたことがありました。そういうことが起こるのは怖いんです。スマホは教育活動に必須ではないので、学校への持ち込みは必要ないと思います。みんな家ではパソコンやスマホを使えますから。

大久保 ただ、学校で使えないと、家で使う時間が増えるということもあるのではないのでしょうか？ 帰宅後しか友達への返信ができないので、寝るのが遅くなることもあります。

緊急時に有効

——大阪府は、震災など緊急時の連絡手段として、携帯端末の持ち込みを解禁するとしています。

益子 私は、「緊急時」とは災害だけではないと思います。私の友達は学校帰りに男性につきまとわれて、スマホで親に連絡して迎えに来てもらっていました。

た。つきまといや痴漢だつて緊急事態ではないでしょうか。

丹羽 私の学校には公衆電話がありますが、電車が止まったときなど、親に連絡するための長い列ができるので、スマホや携帯が使えると便利だと思います。

——では、どうしていったらいいでしょうか？

益子 スマホや携帯のない時代には戻りません。私の学校のように学習などで活用している学校も増えていくので、すでに持ち込みを認めている学校を参考にしたらよいのではないかと思います。ネット依存についても、今は、保護者が子供のスマホ画面をロックしたり、使えるアプリと使用できる時間を設定できたりする機能もあります。

罰則の検討も

木下 大阪府のガイドラインは、トラブルを未然に防ぐことに重点が置かれています。実際にトラブルが起きたときの対処法や罰則なども考えておくべきだと思います。

大久保 受験生のときは、SNSからアカウントを削除するなど、自制する人も多かったです。

水谷 スマホを使わない時間を家族で決めるなど、大人と一緒に取り組んでもいいのではないのでしょうか。

益子 私の学校では、休み時間のスマホ利用を検討する「ICT委員会」というものを生徒で新設しました。ルール作りに参加することで、守らなければ、という自覚を持てるし、自分のスマホの使い方と向き合うことができます。各自治体も、話し合いに子どもを入れたらいいと思います。